



「人魚姫」(アンデルセン)や  
「崖の上のポニョ」(宮崎駿)などの  
子ども向けの物語を、  
フェミニズム理論である  
「ケアの倫理」で読み解きます。



## 第16回国際グリム賞記念講演会

# 児童文学をよむ

—ジェンダー、パワー、ケアの倫理の視点から  
Gender, Power, and the Ethics of Care in Literature for the Young

(上)『ねむり姫がめざめるとき  
フェミニズム理論で児童文学を読む』  
R・S・トライツ/著 吉田純子・川端有子/監訳  
阿咩社 2002年7月

(下)『宇宙をかきみだす 思春期文学を読みとく』  
R・S・トライツ/著 吉田純子/監訳  
人文書院 2007年3月



## 2017年10月1日(日)

| 贈呈式 | 14時~14時30分

| 記念講演会 | 14時40分~17時

## 第16回国際グリム賞受賞者 ロバータ・シーリンガー・トライツ博士による記念講演

通訳/松下宏子さん(関西大学ほか非常勤講師)

### 受賞者/講師

ロバータ・シーリンガー・トライツ博士  
(アメリカ・イリノイ州立大学 教授)  
Dr. Roberta Seelinger Trites

1991年に米国ペイラー大学で作家マーク・トウェインの研究で博士号を取得。1991年からイリノイ州立大学文学部で教鞭をとり、2013年からは特に優れた教授という意味のDistinguished Professor(特別教授)になる。主な著書に『ねむり姫がめざめるとき フェミニズム理論で児童文学を読む』(吉田純子・川端有子/監訳 阿咩社 2002年7月)『宇宙をかきみだす 思春期文学を読みとく』(吉田純子/監訳 人文書院 2007年3月)等があり、思春期文学研究、ジェンダー研究、歴史的視野からの文学研究を理論的なアプローチによって行っている。

会場：国民會館 武藤記念ホール  
(大阪市中央区大手前2-1-2)

参加費：無料

定員：100名(申込先着順)

申込方法：当財団ホームページ  
<http://www.iiclo.or.jp/>  
電話 06-6744-0581  
ファックス 06-6744-0582

※詳細は、当財団HPをご覧ください。

主催：一般財団法人 大阪国際児童文学振興財団  
一般財団法人 金蘭会  
大阪府立大手前高等学校同窓会 金蘭会



一般財団法人

大阪国際児童文学振興財団

International Institute for Children's Literature, Osaka